

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	24 27	業務を優先してしまったり、ご入居者が出来ることについてお手伝いしてしまうことが多々ある。日常生活の中で、ご入居者が役割ややりがいを感じられる場面や環境作りに力を入れていきたい。	認知症を持たれていても、自身の思いを表現したり、出来ることを役割をもってやり続けることができるよう自発支援を大切にし、ご入居者の心が動く瞬間を見逃さないケア、支援をおこなう。	<ul style="list-style-type: none"> ご本人の歴史や背景、生活歴、現在の状態からやりたいこと、出来ることを見つけ自発性を尊重したケアに取り組む。 例)家事などできることを自らやりたいと思えるようなケアの関わり。プランへと紐付ける。 業務の見直し、改善をおこなう。 	12ヶ月
2	13 14 48	認知症ケア、自発支援を改めて見直す。グループホームのあり方について原点に立ち返る。	職員の一人ひとりの個性や持ち味を生かしながら、認知症ケア、自発支援を深めた関わりを深めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ホーム内の研修や勉強会だけでなく、ホーム外での学びの場への参加機会を作っていく。 職員の目標の中へ認知症ケア、自発支援への取り組み項目を入れる。 会議の場などで、事例共有や話し合いの場を持つ 	12ヶ月
3	19	環境整備・美化について 23年目のホームであり、建物が古くなってきている。安全面に危険等はないが、建物の風情や特徴が活かせていない。 また、運営推進会議の中でも「少し残念」とお声を頂いている。	<ul style="list-style-type: none"> ご入居者、ご家族や地域の方、その他の来訪者の方、職員が気持ちよく過ごすことができる環境づくり。 職員、ご入居者が役割を持ちそれぞれ担当になった場所の環境美化を年間通しておこなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> 玄関外庭、玄関、レクチャー、廊下側の庭、中庭(畑)、リビング、等各担当を持ち、年間通して計画し実施していく。 例)季節の花、野菜、水やり、過ごしやすさ、くつろぎの空間。 	12ヶ月
4	3	定着しつつある地域との繋がりや交流はあるが地域の方に役立ち、ご入居者も社会の一員と感じられるような時間を増やしていきたい。	<ul style="list-style-type: none"> 事業所として地域貢献を積極的におこない、地域の方への認知症を理解する場を作っていく。 ご入居者が社会、地域の一員であることを実感できる機会を多く持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 運営推進会議、認知症カフェ、認知症サポーター養成講座、その他季節行事の充実。 	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。